

須磨区自立支援協議会 2024 年度 活動方針

須磨区自立支援協議会は、神戸市障がい者プラン（2024 年 3 月策定）の理念や方向性のもと、世の中の動きや個別のニーズを機敏に捉え、障がいのある方の気持ちに寄り添いながら、適切な支援や方策を協議し、協議会構成員それぞれが役割を持って、協議会の最大の強みである「つながり」を活かした協議会運営を行います。

作業部会では、障害福祉の理解・啓発につながる活動や、支援者の資質向上を目的とした学習会など、テーマに応じた活発な取り組みを行います。また、個別の事例を通じた課題抽出を行い、抽出された課題の解決に向けた協議を図り、必要に応じて介護保険や児童福祉等の関係機関とも連携しながら、住み慣れた地域で共に支えあい、安心して暮らせるまちづくりを目指していきます。

1. 組織及び運営について

須磨区自立支援協議会では、具体的な取り組みを行う場として「作業部会」（6 部会）を構成しています。各部会がテーマに応じた取り組みを行い、その進捗状況や検討事項を「運営委員会」（年 4 回）にて共有・協議し、「全体会」（年 1 回）で報告、方針を決定します。

作業部会の取り組みや個別支援会議の開催によって明らかになった地域課題に対しては、新たな活動プロジェクト等の編成が必要かどうか等を検討すると共に、実務者レベルで協議する必要性が生じた際には「実務調整会議」を開催し、各部会と行政を交えた横断的かつ実効性のある取り組みについて協議、調整を行います。

2. 地域課題の共有・協議について

須磨区自立支援協議会として、区レベルで解決できると考えられる課題については、具体的なねらいを明確にし、積極的に作業部会等を通じて解決に取り組みます。また、神戸市全体にわたる課題と考えられる事項は、神戸市自立支援協議会における協議事項として提起していきます。

3. 作業部会別の活動について

作業部会は、協議会構成員の自由選択による参加としています。1 つの団体であっても複数の部会に加入できますので、部会のねらいや内容に応じて、積極的に参加してください。（部会別の活動計画については、別紙参照）